平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月13日

上場会社名 トレーディア株式会社　　上場取引所　東
コード番号　9365　URL
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）鈴木 安雄
問合せ先責任者（役職名）取締役財務本部長　（氏名）山口 勝　TEL 078-391-7170

四半期報告書提出予定日　平成25年8月14日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	3,353	△6.3	△43	―	△25	―	△14	―
25年3月期第1四半期	3,578	△4.4	△19	―	3	△89.4	4	△79.2

（注）包括利益　26年3月期第1四半期　△14百万円　（―%）　25年3月期第1四半期　△70百万円　（―%）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△1.00	―
25年3月期第1四半期	0.33	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	9,572	2,338	24.4
25年3月期	9,499	2,426	25.5

（参考）自己資本　26年3月期第1四半期　2,338百万円　25年3月期　2,426百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	―	―	―	5.00	5.00
26年3月期	―				
26年3月期（予想）		―	―	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想（平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	7,205	△2.4	55	88.9	60	2.2	38	△1.8	2.59
通期	14,550	1.7	210	198.2	220	73.1	128	41.3	8.73

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
② ①以外の会計方針の変更	: 無
③ 会計上の見積りの変更	: 無
④ 修正再表示	: 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	14,700,000 株	25年3月期	14,700,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	41,925 株	25年3月期	41,925 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	14,658,075 株	25年3月期1Q	14,659,858 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を受けております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 ……2
（１）経営成績に関する説明 ……2
（２）財政状態に関する説明 ……2
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ……3
３．四半期連結財務諸表 ……4
（１）四半期連結貸借対照表 ……4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ……6
（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項 ……8
（継続企業の前提に関する注記） ……8
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） ……8
（セグメント情報等） ……8

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による金融政策や各種経済政策への期待感から、円高是正や株価上昇へ転じ景気は緩やかに回復してまいりました。しかしながら、中国・インドなどの新興国の景気の減速などにより、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループはこのような状況下におきまして、海外拠点の整備と拡充を行うとともに、積極的な営業展開に努めてまいりましたが、総取扱量は前年同期間比7.7％減少し、売上高は33億53百万円余(対前年同期間２億24百万円余減)となりました。損益面につきましても、外注費比率が微減となりましたが、売上高が減少したことにより、営業総利益は前年同期間比15.6％減少し２億22百万円余(対前年同期間41百万円余減)となりました。営業損失は、43百万円余(前年同期間は営業損失19百万円余)、経常損失は25百万円余(前年同期間は経常利益３百万円余)、四半期純損失は14百万円余(前年同期間は四半期純利益４百万円余)の計上となっております。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

①輸出部門

輸出部門におきましては、雑貨が増加しましたが、機械機器製品が減少したことにより、輸出部門の売上高は前年同期間比9.7％減少し７億94百万円余、セグメント損失は52百万円余（前年同期間はセグメント損失23百万円余）の計上となりました。

②輸入部門

輸入部門におきましては、機械製品、繊維製品が減少したことにより、輸入部門の売上高は前年同期間比6.1％減少し13億４百万円余、セグメント損失は16百万円余（前年同期間はセグメント損失29百万円余）の計上となりました。

③国際部門

国際部門におきましては、国際輸出は中国向けの建設機械部品が伸びなかったこと、北米向けの荷動きが低迷したことにより、国際輸出部門の売上高は前年同期間比14.3％減少し２億95百万円余の計上となりました。国際輸入は、中国よりの家具は増加しましたが、家電、一般雑貨の不調により、国際輸入部門の売上高は前年同期間比0.4％減少し９億11百万円余の計上となりました。その結果、国際部門の売上高は前年同期間比4.2％減少し12億６百万円余、セグメント利益は前年同期間比13.0％減少し23百万円余の計上となりました。

④その他

船内荷役、港湾関連及び倉庫業等の売上合計は前年同期間比1.5％減少し69百万円余となり、セグメント利益は前年同期間比54.4％減少し２百万円余の計上となりました。

（注）　上記のセグメントの営業収入には、セグメント間の内部営業収入21百万円余を含んでおります。

（２）財政状態に関する説明

当第１四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ73百万円余増加し、95億72百万円余となりました。流動資産は94百万円余増の32億95百万円余、固定資産は21百万円余減の62億77百万円余であります。流動資産増加の主な要因は、立替金の増加等によるものであります。固定資産減少の主な要因は、建物及び構築物の減価償却によるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ１億25百万円余増加し、41億88百万円余となりました。固定負債は、前連結会計年度末に比べ、36百万円余増加し30億45百万円余となりました。流動負債増加の主な要因は、賞与引当金及び未払金の増加等によるものであります。固定負債増加の主な要因は、長期借入金の増加等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、88百万円余減少し、23億38百万円余となりました。これは、利益剰余金の減少等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成25年５月14日公表の第２四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用につきましては、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。また、見積実効税率を使用できない場合は、税金等調整前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	746,352	721,855
受取手形及び売掛金	1,701,286	1,675,258
繰延税金資産	119,192	133,238
立替金	510,330	610,311
その他	124,836	156,006
貸倒引当金	△1,163	△1,183
流動資産合計	3,200,834	3,295,486
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,880,050	1,846,919
機械装置及び運搬具（純額）	100,124	94,266
工具、器具及び備品（純額）	13,432	14,476
土地	1,781,656	1,781,656
リース資産（純額）	75,971	76,840
有形固定資産合計	3,851,234	3,814,158
無形固定資産		
借地権	34,560	34,560
その他	136,350	129,420
無形固定資産合計	170,911	163,980
投資その他の資産		
投資有価証券	979,368	980,318
差入保証金	791,625	791,048
その他	509,546	537,777
貸倒引当金	△4,115	△9,927
投資その他の資産合計	2,276,424	2,299,217
固定資産合計	6,298,570	6,277,357
資産合計	9,499,404	9,572,843

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成25年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成25年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	1,234,632	1,208,364
短期借入金	2,304,402	2,284,402
リース債務	34,398	30,002
未払法人税等	13,406	6,363
賞与引当金	202,269	302,094
その他	273,787	357,297
流動負債合計	4,062,896	4,188,524
固定負債		
長期借入金	2,635,874	2,682,523
リース債務	46,980	52,289
繰延税金負債	171,584	171,490
退職給付引当金	2,460	－
役員退職慰労引当金	64,692	58,335
長期未払金	88,182	81,168
固定負債合計	3,009,774	3,045,807
負債合計	7,072,670	7,234,332
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,000	735,000
資本剰余金	170,427	170,427
利益剰余金	1,397,253	1,309,197
自己株式	△9,200	△9,200
株主資本合計	2,293,480	2,205,424
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,253	133,086
その他の包括利益累計額合計	133,253	133,086
純資産合計	2,426,734	2,338,511
負債純資産合計	9,499,404	9,572,843

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
営業収入	3,578,800	3,353,873
営業費用	3,314,861	3,131,007
営業総利益	263,938	222,865
一般管理費	283,672	266,065
営業損失（△）	△19,733	△43,199
営業外収益		
受取利息及び配当金	13,164	18,460
持分法による投資利益	10,379	6,207
その他	20,262	21,023
営業外収益合計	43,805	45,691
営業外費用		
支払利息	20,442	22,148
その他	219	6,340
営業外費用合計	20,662	28,489
経常利益又は経常損失（△）	3,409	△25,997
特別利益		
固定資産処分益	469	－
特別利益合計	469	－
特別損失		
固定資産除売却損	0	－
投資有価証券評価損	100	－
特別損失合計	100	－
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	3,779	△25,997
法人税等	△1,186	△11,291
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	4,965	△14,705
四半期純利益又は四半期純損失（△）	4,965	△14,705

四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成25年４月１日 至　平成25年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失（△）	4,965	△14,705
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△75,806	△166
その他の包括利益合計	△75,806	△166
四半期包括利益	△70,840	△14,872
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△70,840	△14,872
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	輸出	輸入	国際				
営業収入							
外部顧客への売上高	879,953	1,388,876	1,259,255	50,714	3,578,800	―	3,578,800
セグメント間の内部売上高又は振替高	523	165	―	19,566	20,256	△20,256	―
計	880,477	1,389,041	1,259,255	70,281	3,599,056	△20,256	3,578,800
セグメント利益又は損失（△）	△23,127	△29,161	27,163	5,390	△19,733	―	△19,733

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

２．調整額△20,256千円は、セグメント間取引消去額であります。

３．セグメント利益又は損失（△）の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自　平成25年４月１日　至　平成25年６月30日）

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			その他（注）1	合計	調整額（注）2	四半期連結損益計算書計上額（注）3
	輸出	輸入	国際				
営業収入							
外部顧客への売上高	794,120	1,304,697	1,206,687	48,367	3,353,873	―	3,353,873
セグメント間の内部売上高又は振替高	826	50	―	20,834	21,711	△21,711	―
計	794,947	1,304,747	1,206,687	69,201	3,375,584	△21,711	3,353,873
セグメント利益又は損失（△）	△52,307	△16,976	23,627	2,456	△43,199	―	△43,199

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、船内荷役、港湾関連、倉庫業及びその他の事業を含んでおります。

２．調整額△21,711千円は、セグメント間取引消去額であります。

３．セグメント利益又は損失（△）の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失であります。